

第6回 下野市総合計画懇話会会議メモ

日 時 平成19年1月29日(月) 13:30～16:50
場 所 下野市役所国分寺庁舎304会議室、301委員会室(第1グループ)、
302委員会室(第2グループ)
出席委員 陣内雄次会長、池田栄委員、倉井進委員、加藤芳江委員、黒須基允委員、
小川博委員、松本文男委員、中澤悦三委員、松本典子委員、倉持幸子委員、
岡部章子委員、茂木正行委員、関口博之委員、上野吉一委員
欠席委員 竹中宏之委員、小島恒夫委員、梅山文男委員
事務局 (企画財政課)
小口主幹兼課長補佐、長主幹兼係長、福田副主幹、濱野副主幹、坂本主事
補

平成19年1月29日(月)、第6回総合計画懇話会が下野市役所国分寺庁舎304
会議室において開催されました。

会長から、「前回の懇話会終了後、各グループのリーダー、事務局で、懇話会の今
後の進め方を検討した。今回は、まずその確認を行いたい。本日も闊達な議論をお願
いしたい。」とのあいさつがありました。

議事に入り、今後のスケジュールや役割分担についての協議が行われました。この
際に、提言書を提出し、総合計画審議会に報告するまでに必要なステップについての
確認が行われましたが、日程などの詳細については、グループ討議後に再度協議する
こととなりました。

その後、第1グループ(主にソフト)、第2グループ(主にハード)に分かれ、前
回に引き続き、それぞれのグループで討議を行いました。

グループ討議の主な内容は、次のとおりです。

【第1グループ】(主にソフトを中心に議論するグループ)

今回は、「行政について」を中心的なテーマとして議論した。まず、安心できるま
ちづくりの観点から行政としてできることについて協議され、行政がより力をつける
べきであるという意見が出された。これに関連して、行政職員による内部からの改革
の必要性や公民館活動で見直すべき点についても協議された。また、福祉の分野につ

いて、健常者に対しての健康づくりや高齢者の居場所づくりなど、病気を予防するためのシステムが必要であるという意見が出された。その他に、学校、公園などについても協議された。

今回は、これまでに議論した内容を確認するとともに、さらに追加すべき項目について協議する。

【第2グループ】(主にハードを中心に議論するグループ)

これまでの行ってきた、地域産業・地域開発、交通環境など、幅広い項目についての討議結果について、今までの議事録などから意見や提案を集約しながら、施策名と事業概要について確認し、整理する作業を行った。

今回は、今回取りまとめた分野ごとの事業概要などについての、肉付けをする作業を進める。

グループ討議終了後に再度全体で集まり、今後のスケジュールの確認を行いました。その結果、各グループで意見をまとめた後、全体でつき合わせて協議した上で素案を作成し、さらに精査した上で、最終提言書としてまとめるということが決まり、それぞれのステップの役割分担や日程の確認が行われました。

以上